

APP 環境新聞

発行日 2025年9月30日

発行者 エイピーシー・ジャパン株式会社 (APP ジャパン)
ユニバーサル・ペーパー株式会社 (UP)



APPは持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。



インドネシア・フィールドワークにおいてスマトラゾウと



森の再生プロジェクト ~いっしょにSDGsに取り組もう!~ 活動報告<12>

エイピーシー・ジャパン株式会社(以下、APPジャパン)とユニバーサル・ペーパー株式会社(以下、UP)は、売上の一部を寄付してインドネシアの荒廃した自然林を再生する『森の再生プロジェクト~いっしょにSDGsに取り組もう!~』(以下、森P)を行っています。

これまでの活動で約100haに57,000本を植えてきましたが、今年は既に植えたエリアでの植え直しを中心に活動することにしています。なぜならば、一度植えたエリアが年初に地域住民に焼かれてしまい、せっかく植えた苗の一部が焼失する出来事があったためです。

また、新たなエリアで植樹とその準備活動を行った場合、焼き畑をしてパーム植林を行いたい地域住民とスタッフが衝突する可能性も考えられ、今後の活動について現場を管理するミナス・タフラ地区森林管理事務所と協議する必要もありました。そのエリア付近には植樹活動における休憩所として簡素な小屋も建てていましたが、これも焼かれてしまったため跡地に警備員用の見張り小屋を新たに造営しました。

一方で、日本のステーキホルダーによる現地視察は増えています。8月初旬には2023年、2024年に続き、筑波大学附属坂戸高等学校(以下、筑坂高校)が、筑波大学や愛媛大学附属高等学校と共同でインドネシア・フィールドワークを実施し、総勢19名の生徒、教諭の皆さんの参加がありました。



植えた苗が焼かれた現場

フィールドワークでは、APPによる持続可能な森林管理、植林から紙までの一貫生産、紙の売上を森林再生に還元する森Pの現場を見てもらいました。紙が出来るまでに多くの人が関与している事を知り、科学的に管理された広大な植林地を見たり、スマトラゾウや地域の人々との触れ合いを通じて考えたことや感じたことを、最後に発表していただきました。

さらに9月には、取引先である株式会社帆風の皆様にも現地視察に来ていただきました。昨年、初めて経営層の方々が現地へお越しいただき、今年は各部門長の3名が視察に訪れました。森Pサイトを訪問した際には森の奥まで入り、前回植えた苗が育っている様子を確認した後、焼かれてしまったエリアでの植え直しも兼ねた記念植樹を行っていただきました。



株式会社帆風様と植樹現場で

現場にお越しいただくことで、直接の寄付をしてくださる学校様や企業様も増えており、皆様によって支えられる森Pにしていきたいと関係者一同、想いを新たにしています。

サステナビリティ報告書 2024 公開



APPインドネシアの「サステナビリティ報告書2024」が公開されました。日本発の活動である森Pも紹介されています。

<https://x.gd/j9GtP>

FPP方針発表



FPP方針発表イベントの様子

9月10日に、APPインドネシアはジャカルタにて「Regenesi/リジェネシス」(APPによるサステナビリティ活動の総称)のリリースイベントを行いました。

2013年発表の森林保護方針(FCP)を昇華させ、自然林伐採ゼロ方針に加えて自然林100万haの再生、生物多様性の保護、地域住民の生計向上支援を含む「フォレストポジティブ方針(FPP)」が発表されました。

発表資料はこちらからご覧いただけます。 <https://x.gd/bOT>



感謝状をお渡ししています/ここにも森Pロゴ

いつも森Pにご賛同いただき、誠にありがとうございます。



株式会社城之内
杉本社長様(右)



サンケン商事株式会社
久保部長様(右)



笠井食品株式会社
西田社長様



マルユー株式会社
「手焼き玉子焼き 極」

エコプロ2025に出展

APPジャパン/UPは、今年も東京ビッグサイトで開催される「エコプロ2025」に出展いたします。ぜひ当社ブースにお越しください。

エコプロ2025

2025年12月10日(木)・12日(土) 10:00-17:00

筑坂高校 2025年度「グローバル・ライフ」授業 3社協働によるコラボレーション講義実施

2025年7月7日、筑坂高校の「グローバル・ライフ」科目授業で、アスクル株式会社（以下、アスクル）コーポレート本部・小和田統括部長、一般社団法人日本エシカル推進協議会（以下、JEI）・薄羽理事とともに、当社サステナビリティ担当の山崎が講義を行いました。当社では、2019年より国内外において*ESDを推進する筑坂高校の生徒の皆様との交流を重ねており、本年度入学の1年生160名に向けた本授業の3社協働実施も2年目を迎えました。



JEIによるSDGs意識・行動調査に関わる講義と共に授業ファシリテーションが行われ、アス



「グローバル・ライフ」授業の様子

クル様と当社への質問が活発に寄せられました。特にインドネシアの植林から紙製品までの一貫生産と森Pの成果について、アスクル様の資源循環による使用済クリアフォルダの回収・再利用によって、サステナブルなリサイクル販売を実現する障壁などについて、両社から「鋭い!」と思わず唸る対話が重ねられました。筑坂高校の建元教諭のアドバイスのもとに実現した「企業と教育現場の共創」が、今後も発展し社会教育に寄与できるよう努めてまいります。

*ESD(Education for Sustainable Development)=持続可能な開発のための教育



中高生の企業訪問を受け入れています



岡山県 金光学園高等学校の皆様

APPジャパンは、2023年より企業訪問を希望する中高生の受け入れを推進してきました。

今年は例年以上の問い合わせを受け、7月までに17校173名の中高生に訪問いただきました。

DIYショー2025に出展しました

8月21日～23日、日本最大級の住生活関連展示会「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW」が幕張メッセで開催され、APPジャパン/UPはインドネシア・パビリオン内に出展しました。

初日に、一般社団法人日本DIY・ホームセンター協会の稲葉敏幸会長やインドネシア大使館関係者によるパビリオンのオープニングセレモニーが行われました。



オープニングセレモニーの様子

ブースではAPPの環境への取り組みと森P対象製品を展示しつつ、APPジャパン製コピー用紙とUP製ティッシュの人気投票も行いました。

当社会長のタンが講演を行いました

旧通産省OBで経営者育成塾「一流塾」の塾長を務める一柳良雄氏が、9月22日に個人主催で経営者を対象とした勉強会を開催しました。一柳氏は、テレビ番組「一柳良雄が問う日本の未来」のキャスターとしても活動されています。

今回の勉強会では、APPジャパン/UP会長のタンが講師に招かれ、「グローバル競争及び多国籍人材・企業経営」をテーマとして講演させていただきました。

グローバル化が進む現代において、多様な人材を活用した企業



講演を行う当社のタン

経営のあり方について、インドネシア出身のタンが日本でのビジネス経験を通じて得た学びや知見を共有し、外国人材との効果的な共存モデルについて解説させていただきました。

各地のイベント・産業フェアにて当社製品紹介



丸二ちきりや様ブース

9月5日、長野県松本市がエア・ウォーターアリーナ松本にて開催した「まつもと地域ものづくり産業フェア」に株式会社丸二ちきりや様が出展されました。

ブースでは、SDGsに貢献する製品としてAPPジャパンのコピー用紙が展示され、森Pについて動画で紹介していただきました。

他にも、8月16日に秋田県秋田市で開催された「Warga Indonesia Raya Akita インドネシア文化交流フェスティバル」、9月6～7日に神奈川県藤沢市で開催された「江の島バリSUNSET」、9月27日に大阪府茨木市で開催された「ケラナ・ヌサンタラ・フェスティバル」などのイベントに協賛をさせていただき、来場者にノベルティとしてハローのティッシュをお配りしました。

APPジャパン/UP 社員の声 森Pツアー参加者より

今年6月、担当させて頂いているお客様と一緒にAPPの工場や植林地を視察するためにインドネシアへのツアーに参加しました。

まず広い植林地と、そこで収穫された原木、原木からチップ、パルプ、抄紙、製品化、そして敷地内の港からそのまま出荷という想像以上の規模による一貫生産体制をこの眼で間近に見て、感動致しました。これは一緒に同行した全てのお客様も同感だと思います。他メーカーでは考えられないと皆さんおっしゃっていました。

研究施設における品種改良の取り組みや苗木のクローン生産など、展示会でお客様に説明してきましたが、実際の現場を見ると衝撃的でした。自然林を切らない紙づくり、という社会貢献を実現している会社で働いていることを誇りに思うと共に、自分自身が会社のファンになりました。

森Pサイトでの実際の植樹、これも非日常体験で印象に残りました。自分も環境活動に参加している実感が湧きました。お客様も土にまみれて植樹をした事で、APPの取り組みをご理解頂けたと思います。



森Pサイトでの記念植樹



森の再生プロジェクト〜いっしょにSDGsに取り組みよう〜 参加方法

1. プロジェクトの対象製品を購入する
2. 個人・法人等で寄付をお考えの方
(sustainability@appj.co.jp までお問い合わせください)

APP 環境新聞バックナンバー

こちらよりご覧いただけます
<http://www.app-j.com/topics/1673.html>